

日本性感染症学会 第35回学術大会

日時：12月3日（土）～4日（日）

会場：北九州国際会議場（北九州市小倉北区）

テーマ：様々な視点から探る性感染症

参加受付期限：12月4日（日）15:00まで

参加費：医師・企業1万円、コメディカル8000円、学部生・大学院生・初期研修医は無料

※学部生・大学院生・初期研修医は証明書コピーを下記E-mailまで。

参加登録方法：下記URLから

URL <https://med-gakkai.jp/35sti/jizen/>

運営事務局：株式会社メッド

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-5-28

☎ 092-432-2533

FAX 092-432-2534

✉ 35sti@med-gakkai.org

URL <https://med-gakkai.jp/35sti/>

第29回 日本行動医学会学術総会

日時：12月10日（土）～11日（日）

会場：大阪大学大学院人間科学研究科（大阪大学吹田キャンパス）

テーマ：マルチレベルの行動変容の理論と実践：Individual health から Public health までをつなぐ

プログラム：会長講演／シンポジウム／教育講演／一般演題／ほか

参加登録期間：～12月2日（金）

参加登録方法：下記URLから

URL <https://jsbm2022.org/>

参加費：会員8000円、非会員9000円、大学院生4000円、学部生2000円

※大学院生、学部生は登録フォーム

で学生証をアップロード。支払いはクレジットカード決済のみ。

大会事務局：第29回日本行動医学会学術総会実行委員会

✉ js.behavioralmedicine2022@gmail.com

第11回日本公衆衛生看護学会学術集会

日時：12月17日（土）～18日（日）

開催形式：現地会場、オンデマンド配信（～2023年1月31日予定）

会場：仙台国際センター（仙台市青葉区）

テーマ：ポストコロナ社会における公衆衛生看護への期待—新たなコミュニティケアシステムの創出

プログラム：会長講演「ポストコロナ社会における公衆衛生看護への期待」安齋由貴子（宮城大学看護学群教授）／特別講演「健康日本21（第二次）の最終評価とこれからの健康づくり」辻一郎（東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学教授）／健康危機管理セミナー1「これからのパンデミック対策—COVID-19パンデミックの経験から」押谷仁（東北大学大学院医学系研究科微生物学分野教授）／2「地域における健康危機管理システム—東日本大震災とCOVID-19の経験から」石井正（東北大学病院総合地域医療教育支援部教授）／3「公衆衛生看護における健康危機管理の仕組みづくりとマネジメント」春山早苗（自治医科大学看護学部教授）／公衆衛生看護セミナー1「ポストコロナ時代の母子保健—聴こえない声に耳を澄まし、地域で支援する保健師の役割」中板育美（武蔵野大学大学院看護学研究科教授）／2「時代に応じた産業保健看護職の基礎教育とスキル

アップ」五十嵐千代（東京工科大学医療保健学部看護学科学科長）／3「公衆衛生看護学研究における実践者と研究者との連携」田高悦子（北海道大学大学院保健科学研究所教授）／シンポジウム1「健康は未来を創る力になる—地域を想い、ともに歩む—地区保健活動の実践」阿部由佳（仙台市青葉区保健福祉センター家庭健康課、保健師）、井坂和美（木町地区民生委員・児童委員）、松本明美（仙台市宮城野区保健福祉センター家庭健康課健康増進係長）、片桐勝二（前田子西中央町内会会長）、千葉良恵（仙台市宮城野区保健福祉センター障害高齢課主任）、芦澤勝彦（ひまわり手芸店、居場所カフェ）／2「住民主体のコミュニティづくり—共に創る誰もが生きやすい地域づくりと保健師活動」石田祐（宮城大学事業構想学群教授）、庄司昌彦（武蔵大学社会学部メディア社会学科教授）、磯村直美（角田市地域包括支援センター所長）／3「ポストコロナ社会における企業の健康管理—過去・現在・未来」岡田睦美（富士通株式会社健康推進本部健康事業推進統括部健康支援室）、中野愛子（株式会社日立製作所人財統括本部デジタルシステム&サービス人事総務本部京浜地区産業医療統括センター）、森鍵祐子（山形大学大学院医学系研究科看護学専攻教授）／4「東日本大震災から11年—私たちが学び、未来に伝えたいこと」只野里子（宮城県高等看護学校校長）、横野富美子（宮城県大崎保健所栗原支所地域保健専門監）、大槻文子（丸森町保健福祉課参事兼技術補佐）、奥田博子（国立保健医療科学院健康危機管理研究部上席主任研究官）／5「歯科口腔保

健をきっかけに広げる地域保健の推進と展望—健口づくりから地域包括ケアシステムまで」佐々木早苗（美里町健康福祉課健康推進室技術主幹兼保健係長）、小田嶋保子（秋田県健康福祉部健康づくり推進課主査）、村松真澄（札幌市立大学看護学部老年看護学領域准教授）／市民公開講座／一般演題／ワークショップ／ほか

参加登録期間：

【後期申込①】～12月9日（金）入金はゆうちょ口座、ペイパル対応（クレジットカード利用可能）

【後期申込②】12月10日（土）～2023年1月31日（火）入金はペイパル対応（クレジットカード利用可能）のみ

参加登録方法：下記 URL から

URL <https://japhn11.yupia.net/sanka.html>

参加費：会員 1 万 1000 円、非会員 1 万 2000 円、学生（大学院生を含む）5000 円

運営事務局：株式会社ユピア

〒456-0005 愛知県名古屋市熱田区池内町 3-21

☎ 052-872-8101

FAX 050-3737-7331

✉ japhn11@yupia.net

URL <https://japhn11.yupia.net/index.html>

第 56 回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会

日時：2023 年 1 月 14 日（土）～15 日（日）

会場：都市センターホテル（東京都千代田区）

テーマ：ウィズ・コロナ時代の超高齢社会を生き抜く

プログラム：理事長講演「コロナ禍における生活習慣病」小田原雅人（日本成人病（生活習慣病）学会理

事長）／会長講演「ウィズ・コロナ時代の超高齢者医療」野川茂（東海大学医学部付属八王子病院脳神経内科学）／教育講演 1「腸内環境から学ぶ炎症と免疫の加齢変化」丸山光生（国立長寿医療研究センター研究所ジェロサイエンス研究センター）／2「老化制御による生活習慣病予防」吉野純（慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科）／シンポジウム 1「がん関連合併症」／2「ウィズ・コロナ時代の超高齢者医療」／3「糖尿病治療 update（糖尿病療養指導士講習）」／4「職場における頭痛と新型コロナウイルス感染症対策（日本医師会認定産業医研修会）」／特別講演／プレナリーレクチャー／市民公開講座／ほか

運営事務局：株式会社サンプラネット
メディカルコンベンション事業部
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-5-10 住友成泉小石川ビル 6F

☎ 03-5940-2614

FAX 03-3942-6396

✉ jsad56@sunpla-mcv.com

URL <http://jsad56.umin.jp/>

第 33 回 日本疫学会学術総会

日時：2023 年 2 月 1 日（水）～3 日（金）

開催形式：現地会場、オンデマンド配信

会場：アクトシティ浜松（浜松市中区）

テーマ：総合知による健康・幸福の向上

プログラム：会長講演「総合知による健康・幸福の向上（仮）」尾島俊之（浜松医科大学健康社会医学講座）／特別講演「総合知の意義と疫学者への期待（仮）」小林傳司（科学技術振興機構（JST）社会技術研究開発センター RISTEX）センター

長）／メインシンポジウム「総合知活用に向けた疫学研究手法の展開」神田秀幸（岡山大学公衆衛生学）、武林亨（慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学）、長尾智晴（横浜国立大学大学院環境情報研究院）、今中雄一（京都大学大学院医療経済学）／シンポジウム 1「インパクトのある論文の書き方と広め方—SNS 活用術」井上陽介（国立国際医療研究センター疫学・予防研究部）、谷口雄大（筑波大学人間総合科学学術院人間総合科学研究群）、岸拓弥（国際医療福祉大学大学院医学研究科循環器内科）、岩永直子（BuzzFeed Japan）／疫学セミナー／若手の集い／教育シンポジウム／ほか

参加登録期限：

【一次参加登録】～2023 年 1 月 11 日（水）

【二次参加登録】2023 年 1 月 12 日（木）～2 月 28 日（火）

参加費：

【一次参加登録】会員 1 万 1000 円、非会員 1 万 4000 円、学生 4000 円

【二次参加登録】会員 1 万 3000 円、非会員 1 万 6000 円、学生 5000 円

参加登録方法：下記 URL から

URL https://va.apollon.nta.co.jp/jea2023_registration/

運営事務局：株式会社ブランドウ・ジャパン

〒105-0012 東京都港区芝大門 2-3-6 大門アーバンリスト 401

☎ 03-5470-4401

FAX 03-5470-4410

✉ jea33@nta.co.jp

URL <https://web.apollon.nta.co.jp/jea2023/>